

2022年1月28日
株式会社 ZOZO

ZOZO、2023年8月稼働開始予定の新たな物流拠点 「ZOZOBASEつくば3」で自動化を推進

～ ZOZO 最大規模となる物流拠点で約30%の省人化をめざす ～

ZOZOBASEつくば3



ファッション通販サイト「ZOZOTOWN」(<https://zozo.jp/>)を運営する株式会社ZOZO(本社：千葉県千葉市 代表取締役社長兼 CEO：澤田 宏太郎)は、2023年8月に稼働開始予定の新たな物流拠点「ZOZOBASEつくば3」において、設備投資による業務の自動化を推進し、約30%の省人化をめざします。

「ZOZOBASEつくば3」は、今後の商品取扱高の成長を見据えて開設予定の5拠点目となるZOZOBASEで、延床面積や商品保管数などの設備能力は当社内で最大規模となります。

なお、「ZOZOBASEつくば3」の電力は、2022年1月から導入しているZOZOBASE 習志野1およびZOZOBASEつくば1と同様に(※1)再生可能エネルギーを100%導入する予定です。

(※1)再生可能エネルギーの導入については、2022年1月20日の当社リリース「物流拠点『ZOZOBASE』に再生可能エネルギー由来の電力を100%導入」をご参照ください。(URL：<https://corp.zozo.com/news/20220120-17550/>)

当社は同拠点において、将来的な労働人口の減少傾向などに向けた取り組みとして、現在は人の手で実施している出荷時の商品仕分け業務などに、国内初となる最新機器などの設備投資を積極的におこない、自動化を推進いたします。

アイテムごとに形状が異なり、かつ小ロットで多品種、という商品の特性がある当社の物流拠点では自動化は難しいとされていましたが、本取り組みにより「ZOZOBASE つくば 3」では既存拠点と比較して約 30%の省人化を見込んでいます。

「ZOZOBASE つくば 3」における自動化については、以下のコンセプトムービー（※2）をご覧ください。

URL : <https://youtu.be/acqcLYIQxGo>

（※2）本動画はコンセプトムービーのため、自動化の詳細は今後変更になる可能性があります。

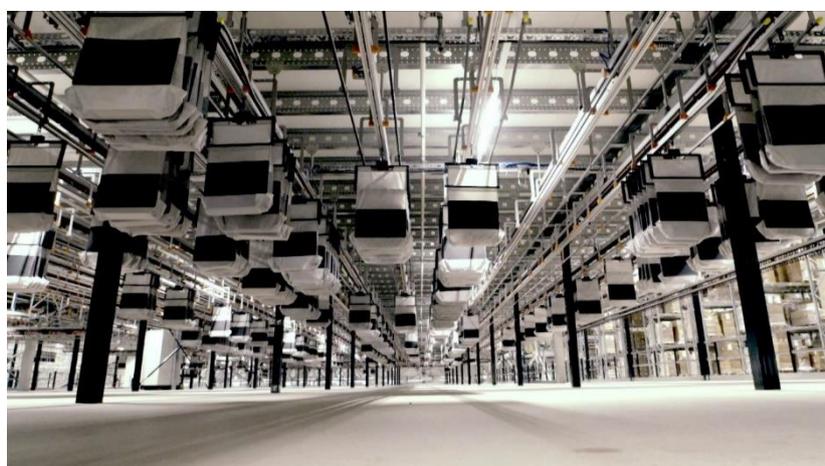
今後も当社は、事業の根幹を支える物流拠点の進化を通して、企業理念である「世界中をカッコよく、世界中に笑顔を。」の実現を目指してまいります。

「ZOZOBASE つくば 3」概要



- 物件名 : プロロジスパークつくば 3
- 所在地 : 茨城県つくば市御幸が丘 34
- 敷地面積 : 約 68,500 m²
- 延床面積 : 約 137,000 m²（賃借エリア）
- 階数 : 地上 5 階建
- 竣工 : 2023 年 1 月（予定） ※稼働開始は 2023 年 8 月を予定
- 使用電力 : 再生可能エネルギーを 100%導入予定

「ZOZOBASE つくば 3」へ導入予定の機器（一例）



※参考イメージ

- 商品名 : Pocket Sorter™
- 発注先 : 株式会社豊田自動織機 トヨタ L&F カンパニー

- 用途 : ピッキングした商品を注文ごとに自動で仕分けをするシステム。
- 特徴 : 軽量物 (3.5kg 以内) を仕分けする本システムは、アパレル全般商品を取り扱う ZOZOBASE の物流オペレーションにフィットし、多数のポケットを搭載することでより多くの注文に対応することが可能。国内では初導入。

株式会社 ZOZO について

ファッション通販サイト「ZOZOTOWN」をはじめ、「ZOZOCOSME」「ZOZOSHOES」といったカテゴリー専門モール、ブランド古着を取り扱う「ZOZOUSED」やラグジュアリー&デザイナーズブランドを取り扱う「ZOZOVILLA」、個性豊かなインフルエンサーブランドを展開する「YOUR BRAND PROJECT」、ファッションコーディネートアプリ「WEAR」など、ファッション好きに向けた各種サービスの企画・展開をおこなうほか、「ZOZOSUIT 2」「ZOZOMAT」「ZOZOGLASS」などの計測テクノロジーの開発・活用にも取り組んでいます。

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社 ZOZO 広報担当 E-mail : pr@zozo.com



株式会社 ZOZO <https://corp.zozo.com/>

所在地 〒263-0023 千葉県千葉市稲毛区緑町 1-15-16
代表者 代表取締役社長兼 CEO 澤田 宏太郎
設立 1998年5月21日
資本金 1,359,903千円